



校報

わきいち

和合協力 気力体力 意志強固 知識探求 創立 明治8(1875)年7月15日

〒010-0342

男鹿市脇本脇本字上野1番地1

男鹿市立脇本第一小学校

TEL 0185-25-2215

FAX 0185-22-2009

HP www2.namahage.ne.jp/~wakiichi

修学旅行前に 思いの先は

校長 佐藤 和久

◆彩香、千秋、清明、紅玉、王林。どれも店頭に並んでいた漢字2文字の名前の付く林檎です。赤や黄の色つやもよく、豊かな秋の実りを感じさせてくれます。今月中旬の修学旅行では、津軽富士・岩木山の麓にある弘前市内で、林檎生産日本一の青森県の林檎栽培の様子を教えていただき、サンふじという品種の林檎を収穫する体験を計画していました。また、青森市内では、ねぶた祭りについて学び、ねぶた踊りの体験も計画していました。しかし、先月中旬から、青森県内で新型コロナウイルス感染症への感染者数が急激に増え、修学旅行実施の状況が大きく変わりました。子どもたちの安全を最優先に考慮し、現在、青森県内への修学旅行を秋田県内に変更して準備を進めています。◆ふるさと秋田・男鹿と比較しながら、他県の人文・社会・自然について学んだり、学んだことを基にふるさとを見つめ直したりすることは難しくなりました。しかし、皆様もご存知の通り、男鹿を含めた県央地域と同様、県南地域も自然豊かで、古き良き伝統・歴史文化の息づく地域です。伝統工芸品づくり体験や芸術にふれる体験も計画しています。県南の人文・社会・自然について、これまでの生活体験や学びも生かして深く学びたいと前向きに考えています。◆同時に多くの感染者が出て、不安を抱え、苦勞しながら暮らす青森・弘前の子供たち・人々への思いもはせながら…。弘前市立の小・中学校では、先月19日から25日までの臨時休校が今月1日まで延長されています。臨時休校は、子どもや保護者、学校、地域も多くのエネルギーを使います。一日も早く日常の生活に近づきますように。そして、いつかは、青森を訪れることができる機会が巡ってきますように。



2020/10/24

★学習発表会…6年「Dreams come true ～自分のよさを見つめて～」

◆令和2年度 修学旅行について◆

- 1 期 日：11月19日(木)～20日(金) 一泊二日
- 2 行 先：秋田県内(県南地域…仙北・横手・湯沢)
- 3 宿泊地：仙北市角館町
- 4 行 程：1日目…仙北地域
2日目…横手・湯沢地域
- 5 お 願 い：修学旅行実施前後の本人及び同居家族への健康観察にご協力をお願いします。



◆拾い物◆……自動車のキー(鍵)

- ・ダイハツの自動車のキーです。
 - ・10月22日(木)7時20分頃 脇本大倉の路上で拾いました。
- 《問い合わせ先》 男鹿警察署



〈コミュニティ・スクール通信〉 第4回学校運営協議会「熟議 ～語るべ!脇一食堂～」を開催

★『コロナ×防災 ～今できることを考えよう!～』★

10月9日(金)に第4回学校運営協議会(〇〇〇〇会長)が開催され、コロナ禍の中で防災を意識しながら今できることについて、委員の柏木睦さんを講師に意見交換をしました。また、手洗い後の細菌の付着具合を紫外線で確かめる体験を行ったり、クリアファイルで飛沫防止フェイスシールドを簡単に作れることも学んだりしました。



2020/10/09

紫外線チェッカー器で手洗い後の細菌の付着を確認中!

まずは、「自助力を上げるために、あれがない、これができない、大変だなどと、ネガティブ(悲観的)にならず、普段の生活の中に、非日常なことも取り入れてみたりしながら、楽しいことに変換すること」が大切なのではないかというまとめになりました。以下、主な意見を紹介します。

- ・お家キャンプ
- ・サバを味わう体験
- ・日頃の備えと心構え
- ・え(枕元に替え)
- ・眼鏡電話を置く、
- ・避難場所、非常袋、
- ・非常食、反射式コン
- ・ラジオ、卓上懐中
- ・電灯、ラジオ、懐中
- ・ガソリン満タンの、
- ・ガス、火起こし、
- ・節水と節電、炊
- ・事、山菜採り、あ
- ・食、好材料の飯作
- ・食べる、嫌いな、
- ・なれる、嫌いな、
- ・各種の点検(等)
- ・日頃からの協力
- ・誰とでも仲良く話
- ・せるコミュニケーション
- ・シヨンの考えを
- ・目で相手の考えを
- ・知るアイコンタクト
- ・自分で意思を伝える
- ・自分像のことだと思
- ・う想像力

★自助力を上げるために

秋休みをはさんで Going To 後期 Now! はりきっています!



始業式...6年〇〇〇〇さん



始業式...6年〇〇〇〇さん

後期の学校生活が始まりました。新しい仲間が一人加わり、全校児童数130名となりました。この紙面では、前期終業式と後期始業式での全校代表の子どもたち3名の発表の様子をインタビュー形式に置き換えて紹介していきます。

〈問①〉前期に頑張ったことは?★(1年〇〇〇〇さん)ひらがなのおけいこやたし算、ひき算/手にマメができるくらい練習して空中逆上がりができること★(6年〇〇〇〇さん)全校縦割りなかよし班でのウォークラリー/野球部・最終公式戦での想像以上の好攻守★(6年〇〇〇〇さん)運動会とウォークラリー。白組の団長として自分の仕事を成し遂げたこと
 〈問②〉これからの目標は?★(〇〇さん)みんなで楽しく練習して学習発表会を大成功させること/漢字と計算の勉強。ていねいに書いて、間違わないこと★(〇〇さん)学習発表会や修学旅行などの行事に向けてしっかり準備をし、自信をもって臨むこと/下級生の手本となるように過ごすこと★(〇〇さん)池江璃花子選手のような泳ぎで水泳50mのタイムを更新すること/学習発表会と修学旅行。仲間と楽しみ、絆を深め、立派に卒業すること



終業式...1年〇〇〇〇さん

男鹿梨! おいしさ間違い「なし」^梨

3年生が、JA秋田なまはげ様のご協力のもと、五里合中石地区にある梨園と梨選果場を社会科見学しました。梨の生育状態や選果場の様子を観察させていただきながら、果樹農家の仕事や梨に付く病害虫、出荷先などについて教えていただきました。「幸水」の試食とお土産もありがとうございました。この様子は『日本農業新聞』ワイド東北版(2020.10.6付)で紹介されました。



見学中「あ! 梨が流れてきたよ」

安田海岸! 50万~8万年前の地層を観察

6年生が、ふるさと探訪で安田海岸を訪れ、ガイドさんの説明を聞きながら地層観察をしました。男鹿半島・大潟ジオパークを形成するこの一帯は、海に沿って500m以上続く崖の地層(脇本層・鮎川層・潟西層・五里合層)に、魚貝や有孔虫などの化石や亜炭層、大昔に国内外の火山から飛んできた火山灰が積もった地層も見ることができます。まさに自然の「博物館」に興味津々でした。



探索中「あ! 貝殻がたくさんあるよ」

動物園! 「Zoo」っといたかったな^{ずー}

1年生が、初めての校外学習に出かけてきました。行き先は、秋田市の大森山動物園です。天気にも恵まれ、わくわくしながら園内散策や動物たちとのふれあい、アソヴェの森での遊具遊びを楽しみました。今回は、上級生たちのように班活動も取り入れ、約束を守りながら安全に活動することもめあてのひとつでした。集合時の班毎の整列もよく協力してできていましたよ。



散策中「あ! お馬さんがいるよ」

豪華な盛り花! ありがとうございます



秋田花の国づくり推進協議会様から、「県内の農家が丹誠込めて作ったお花です。地元のお花屋さんが心を込めて活けました。」と、メッセージ付きの豪華な盛り花が届きました。色とりどりの花々の中には、秋の花・リンドウもありました。その花言葉は、「正義・誠実」です。子どもたちの健やかな成長への願いも込められているようでした。



玄関にて「おー! 素敵!」

ウォークラリー 2020! クイズ解き、海岸クリーアップをしながらゴール目指す

《主なコース》学校~学校通り~館下~脇本浜~天神町~菅原神社~脇本城趾~学校

新型コロナウイルス感染症の広がりの他に3年ぶりのクマ騒動の影響も心配されましたが、脇一小恒例のウォークラリーを無事に行うことができました。18ある全校縦割りのなかよし班による対抗として、脇本浜や菅原神社、脇本城趾などの学校周辺を歩き、クイズ・活動、かけ声パフォーマンスの得点やタイムで競い合いました。今年も子どもたちは、この活動を通して、学年を超えた仲間作りができ、ふるさと・脇本への新しい気付きがたくさんあったようです。また、子どもたちの活動を見守る「ウォークラリー安全ボランティア」として二つのご家庭からご協力をいただきました。大変ありがとうございました。★今年度のクイズ問題の一つです。勿論、正解できますよね!?



なかよし班でウォークラリー中です!

『(問題)「おいばな崎」の「おいばな」を漢字で書くと? ①老花 ②生花 ③生鼻』

学習発表会 咲きほこれ脇一小の華 ～元気MAX一人一人がスーパースター～

創立145周年 学習発表会が開催されました。今年度は、新型コロナウイルス感染症予防対策として、参観者数を一世帯あたり3人(同伴幼児含まず)までに制限し、三部制(完全入替)で行いました。全学年の演目と全校合唱を全ての参観者の皆様にお見せすることはできませんでしたが、お子様・お孫様の様子から学びの成果と成長を感じ取っていただけたことと思います。また、受付での健康問診票の提出や会場内での一定距離の確保、マスク着用、換気などの取組にもご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。

- ◆主なプログラム◆ 《第1部》・3年(劇)「Story of 『NAMAHAJE』」・4年(社会科学学習発表)「地震からくらしを守る～守ろう自分の命、守ろうみんなの命～」
 《第2部》・2年(劇)「スーホの白い馬」・1年(劇)「おおきなかぶ」
 《第3部》・5年(音読・合奏)「古典と音楽の世界へLet's 5!」
 ・6年(劇)「Dreams come true ～自分のよさを見つめて～」



★学習発表会…2年「スーホの白い馬」

- 子どもたちの五七五…** ♥閉会式けっか発表どうなるか一位になれずになみだがあふれる (3年 ○○○○さん) 悔し!
 ♥おそくとも力を出し切るゴールまでのどはカラカラ体はヘトヘト (3年 ○○○○さん) 完全燃焼!
 ♥中部じしん地面がゆれてえきじょうか地面上がった地しんパワー (4年 ○○○○さん) 日本海中部地震!
 ♥大地震家がつき出るえきじょう化脇本地区でひがいが多い (4年 ○○○○さん) 昭和58年5月28日正午頃!
 ♥運動会赤白青の火花散るコロナに負けず青組に負けた (6年 ○○○○さん) 惜しくも赤組、準優勝!



- ★第16回男鹿市児童生徒理科作品展 (敬称略)
 ◎銀賞 3年 ○○ ○○・4年 ○○ ○○
 5年 ○○ ○○
 ◎奨励賞 3年 ○○ ○○
- ★第16回男鹿市児童生徒発明工夫展
 ◎金賞 1年 ○○ ○○
 ◎銀賞 5年 ○○ ○○
- ★第3回男鹿市児童生徒夏休み作品展
 ◎入選 1年 ○○ ○○・1年 ○○ ○○
 2年 ○○ ○○・2年 ○○ ○○
 3年 ○○ ○○・3年 ○○ ○○
 4年 ○○ ○○・4年 ○○ ○○
 5年 ○○ ○○・5年 ○○ ○○
 6年 ○○ ○○・6年 ○○ ○○

- ★第14回全県少年ラグビーフットボール大会 (兼 第43回秋田県スポーツ少年団ラグビーフットボール大会)
 ≪高学年≫Aブロック ◎準優勝 脇本おいばな
 ≪中学年≫Bブロック ◎優勝 ラグビースクール
 ≪低学年≫Bブロック ◎優勝

- 【脇一小在籍のメンバー】 (3年)○○○○、○○○○
 (6年)○○○○、○○○○ ○○○○、○○○○
 (5年)○○○○、○○○○ ○○○○、○○○○
 ○○○○、○○○○ (2年)○○○○、○○○○
 (1年)○○○○

- ★第15回Akitaこまちカップ小学生バレーボール交流大会 ≪二部≫ ◎第3位 エンジェルウイング

- 【脇一小在籍のメンバー】 (4年)○○○○
 (6年)○○○○ (3年)○○○○、○○○○
 (5年)○○○○ ○○○○

日	曜日	内容
1日	日	「あきた教育の日」(子どもたちの今を語り、未来を語る日)
2日	月	学校安全日・各種点検日・危険箇所点検・ALT学校訪問⑦ 5・6年文化庁子どものための芸術体験機会の創出事業(ABS読み聞かせ)
4日	水	4年手話教室、委員会活動⑦
5日	木	3・4・5年障害理解教室
6日	金	1・4年心電図検査、ALT学校訪問⑧ 授業研究会(2年体育科)
9日	月	ALT学校訪問⑨
10日	火	特別支援教育研修会
11日	水	全校3校時限・給食あり(市郡教職員研修会のため)
12日	木	委員会集会(担当:健康委員会)
16日	月	あいさつ運動、ALT学校訪問⑩
18日	水	チャレンジタイム②
19日	木	6年修学旅行(秋田県内～20日)、読み聞かせ
20日	金	ALT学校訪問⑪
24日	火	1・2・6年障害理解教室、男鹿市教育委員会指導主事訪問
25日	水	チャレンジタイム③
27日	金	なかよし清掃
30日	月	ALT学校訪問⑫

2日	水	4～6年秋田県学習状況調査、委員会活動⑬
3日	木	委員会集会(担当:図書委員会)
10日	木	PTA授業参観日、学校保健委員会(全校5校時限)
11日	金	なわとび集会、なかよし清掃
15日	火	5年校外学習(テレビ局等)
18日	金	男鹿東中学校体験入学・説明会
25日	金	冬のわくわく集会
26日	土	冬季休業(～1月13日)

◆この紙面の情報は、10月27日現在のものです。今後、新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点等から更に変わる場合がありますのでご承知おきください。

★問い合わせ★ 男鹿市立脇本第一小学校
 TEL 25-2215 FAX 22-2009 (教頭まで)

〈明治29(1896)年8月31日〉 本日、強震アリ。(※1)

註) 陸羽地震・震源は、秋田・岩手県境、M7.2、震度7。秋田県内では仙北・平鹿郡内で被害大(※2・4)

◆わたしたちの学校は、令和2年7月15日に創立145周年を迎えました。 <<特集 故きを温ねて新しきを知る>>

〈明治35(1902)年9月28日〉 此日、拂曉ヨリ天候危険ノ模様ナリシカ、午後二時ヨリ東南風愈々勢力ヲ逞フシ全部落、被害セサル虞リ。風怒リ、涛吠ヘ陸ニ海ニ悲惨至ラサルナリ。本校舎モ之ガ為ニ大半ノ被損ヲ被リ、僅ニ御眞影安置所、教員室ノミ危難ヲ免ルヲ得タリ(※1)

〈明治35(1902)年9月29日〉 朝来漸次西南ノ風トナリ勢力稍々減シタルモ、本日モ亦多少ノ被害アリ休業。郡衛ニ被害ノ警告ヲナセリ。校舍被害修繕中ニ当タリ休校。(※1)

〈明治40(1907)年8月8日〉 午後四時半ヨリ六時半マデ約二時間に渉リ暴風ノタメ、本校屋根三十坪及窓硝子式枚拾破損セリ。仍リテ郡長ニ被害ノ概況ヲ報告ス。(※1)

〈大正7(1918)年9月25日〉 昨夜十一時頃ヨリ暴風烈シク、三光丸ト称スル汽船、船川港ヨリ脇本船越境ニ流サレ座礁ノ結果、中央ヨリ切断サレシヲ以テ村内ノ消防夫、決死救助隊ヲ組織シ、救助ニ趣キシニヨリ、尋五以上ノ男子ヲ特ニ引率。其救助状態ヲ見セシメ、海岸生活ニ缺ベカラザル儀快精神養成ノ一助ニ資セリ(※1)

〈昭和14(1939)年5月1日〉 午後二時五十分、男鹿部ヲ中心トスル大地震アリ。本日ハ、郡教育會開催セラレ、職員ハ、日直教員ノ外全部、土崎第一小學校ニアリ。兒童ハ休ミニテ在校セシモノナシ。本校々舎及御眞影奉安殿ニハ殆ンド被害ナケレ共、本村トシテノ被害ハ甚大ナルモノアリ。其ノ被害状況左ノ如シ。(「五月一日震災状況調査(村報切抜)略」…(略)… 學校長ハ、直チニ職員會議ヲ召集シ、善処ノ方針ヲ定ム。即チ五月二、三、両日ノ休校(二日ハ 縣教育會、三日ハ 日曜)中ニ校舎内外ノ整理ヲ完了シ、四日ヨリ平素ノ通り授業ヲ開始スルコト。罹災兒童ノ家庭訪問ヲナシ、罹災ノ實情ヲ調査スルコト。村当局ト協力シ、復興作業ヲ迅速ナラシムル様、村民ノ指導ニ当ルコト等ナリ。職員及び高學年兒童ノ奉仕。職員ハ復興ニ関スル一切ノ事務方面ノ整理ニ放課後全力ヲ擧ゲテ奉仕シ、且又高學年兒童ト共ニ罹災出征軍人家庭ノ整理及村報ノ発行、配布等ニ奉仕ス。(※1)

註) 男鹿地震・震源は、男鹿半島、M6.8、震度5。2分後にもM6.7の地震発生。半島頸部に被害。死者27名、全壊家屋479戸など。半島西部が最大44cm隆起(※2・4)

〈昭和58(1983)年5月26日〉 木 正午過ぎ十二時四分頃、震度五の地震あり。本震直後、地震の合間に一年から五年まで在校全児童がグラウンドへ避難。グラウンドでパン牛乳給食後、下校させる。一年二、三年は、迎えに来た父母に各町内別に帰す(午後一時三十分)。一年男、額に裂傷を受け、擦過傷一名(女)を共に自家用車で天野三巳夫(校務員)、天野八重子校務員が連れて安田校医の手当てを受ける。津波警報により海岸の本郷住民の一部は校庭に避難してきたが、一時に過ぎに帰る。二時、学習用具は教室に置いたまま、靴をはきかえさせて高学年(四・五年)を帰宅させる。職員は物品散乱する各部屋を一応整理し、三時半帰宅させる。三時二十分から五分置きに東北自動車道紫波サービスエリアに電話連絡し、修学旅行引率の校長と連絡が三時四十分にとれる。校舎の被害状況や双方の児童の安全を確認す。P.T.A役員及び六年父母役員へ児童の安全を連絡する。午後八時二十分、脇本支所前に旅行隊無事到着す。この日の津波で加茂青砂海岸にて合川南小児童遭難、能代・八森方面でも津波の被害多し。余震続く。この地震を「日本海中部地震」と称す。(※1)

〈昭和58(1983)年5月27日〉 金 消防署より防火査察あり。市教委より被害状況調査。地元職員、児童の家庭にも被害多数あり。二十八日から水道使用できる。(※1)

註) 日本海中部地震・午前11時59分57.5秒発生。震源は、秋田県沖、M7.7、震度5。秋田県内の被害は、死者83名(津波によるもの79名)、全壊家屋757戸。津波の第一波到達時刻は、男鹿で12時08分。(※2・4)

【出典・参考文献】

- *1 脇本第一小学校『学校沿革史』
- *2 内閣府公式ウェブサイト・防災情報「過去の災害一覧」
- *3 秋田県広報協会『ホットアイあきた(通巻353号)』(1991.12.1)
- *4 フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』

◆ご家族、地域の皆様、新型コロナウイルス感染症拡大の収束が見通せない中、健康には十分留意なされ、どうぞご自愛ください。



明治から平成の「自然災害」と学校

明治29(1896)年の記録が最古で、岩手(陸前)と秋田(羽後)の県境で発生した「陸羽地震」の時でした。

それ以降も、風雪や暴風雨、地震、台風、豪雪による校舎被害や休校、当時の教職員や児童・生徒、保護者、地域の人々等の様子や対応が克明に記録されており、緊迫感が伝わってきます。昭和59(1984)年豪雪で崩壊した体育館にかわり、翌(1985)年には新体育館(現在のもの)が完成し、体育館竣工・創立100周年記念式典祝賀会が開かれています。

〈昭和59(1984)年2月18日〉 土 P.T.A七宝教室 六梅にてあり。十一時五十分 体育館清掃担当の児玉繁先生より体育館異常の報告あり、校長以下職員確認す。一、バスケットリングが下がっていること。二、渡り廊下と体育館入口の上方に亀裂があること。三、バシッパシッと時々鳴り音があること。校長より市教委笹川参事へ電話報告し、指示により加藤組へ雪降しを依頼す。市教委、市建設課、警察、消防、市議、多数来校。夜十時まで警戒、様子を見る。この夜、職員四名(校長、教頭、橋本教務主任、吉田研究主任)P.T.A役員七名(鎌田三豊会長、天野恒男副会長、天野弘志監査、加藤一男体育部長、天野信夫総務部長、天野卓野球部親の会長、佐藤吉勝校外指導部長)徹夜警戒す。(※1)

〈昭和59(1984)年2月19日〉 日 市教委及県より来校、被害状況調査す。P.T.A校外役員会を開き、明朝以降登下校時の指導について相談す。朝七時二十分登校指導を予定。(※1)

〈昭和59(1984)年2月20日〉 月 朝六時五十分、体育館、一瞬にして倒壊す。状況視察のための市教委、市議会、旧職員、地元市民、マスコミ等、多数来校。人命に全く被害のなかったこと不幸中の幸とす。グラウンドで全校集会あり。旧校舎二棟の雪おろしを加藤組に依頼、実施。この日、地元市議、校長が市長と懇談。(※1)

註) 昭和59年豪雪…昭和58年12月～59年3月の豪雪。3月1日に秋田市の中心街でアーケードが雪の重みで崩落し、多数のけが人が発生(※2・4)

〈平成3(1991)年9月28日〉 土 第十九号台風のため児童休業。被害状況・図工、家庭科室並びに六桃普通教室(屋根全壊)・四梅、四桃普通教室(トタン屋根はがれる)・給食室(屋根二か所に穴があく)・楽焼釜場～トタン屋根はがれる・物置(給食室前)～屋根半壊・音楽室後の柳の大木、杉、さわらの木～根こそぎ倒れる・園芸用アーチつぶれる・楽焼釜場から管理棟への電線垂れ下がる ○ガラスの破損・理科室前廊下～アルミサッシ一枚・理科室非常口～アルミサッシ一枚・理科室～アルミサッシ一枚・給食室～アルミサッシ二枚・図工、家庭科室前廊下～アルミサッシ二枚・三年桃組前廊下ガラス(木枠)一枚・女子洗面所ガラス(木枠)二枚・六年梅組前廊下ガラス(木枠)四枚・職員室前下ガラス(木枠)二枚・特学教室前廊下つきあたりガラス(木枠)二枚(※1)

註) 台風19号…午前5時59分、秋田市で瞬間最大風速51.4mを記録。農林業への被害も大で、果樹や森林には壊滅的打撃。塩害と熱風被害もあり(※2・3・4)

〈平成17(2005)年12月24日〉 (土) 男鹿市学校教育課長より豪雪に伴う学校の被害の有無の確認する旨の連絡があり、報告する。被害状況：玄関のメタセコイアの大木の枝折れる。脇本保育所道路沿いの木の枝折れ、尚校舎は異常なし。(※1)

〈平成18(2006)年1月5日〉 (木) 校地内豪雪で積雪80cmのため勤務時間10時とする。日直・職員一時自宅待機。市教育委員会より交通事故防止・火災防止の緊急FAX入る。(※1)

〈平成18(2006)年1月15日〉 (日) 全市一斉通学路除雪作業(快晴)除雪箇所:校地内(駐車場・体育館前・校門から玄関)、学校側道、グラウンド側道、澤田商店前交差点の計6箇所 作業時間:9:00～11:00 参加者:地域・保護者約100人、消防団10人、市職員10人、本校職員12人 ※前日雨天のためかなり雪解ける。本校職員を各箇所のチーフとし、無事故で作業完了。(※1)

註) 平成18年豪雪…平成17年12月～18年2月の豪雪。1月5日に県内のJR全線終日運休

〈平成22(2010)年3月11日〉 東日本大震災発生。14:46三陸沖マグニチュード9.0(※1)